

南科暮春芸文フェスティバル

3月～4月の約8週間の週末の午後に様々な素晴らしいパフォーマンスを南科暮春芸文フェスティバルで展開しました。2015年のテーマは「春の声を聴く」、音楽の本質に戻り、ストーリーを持つ音楽団体、歌を通じて音楽と人生ストーリーを分かち合い、園区従業員及び地元の方に仕事以外で、音楽を楽しませます。



▲ 南科暮春芸文フェスティバル、素晴らしいパフォーマンス

南科芸術フェスティバル

2015年台南園區芸術フェスティバルは「オープン ビッグマウス」のテーマに、大型の地面の絵、彫塑、パルーンアートなどいろいろな表現、イノベーションかつ話題性があるインスタレーションアート手法でパブリックアートに対する想像を広げました。また、パフォーマンスと見学イベントを行って、3000人ほどが参加しました。



▲ ブップ～芋虫号出発(2015.05.16)



▲ 南科芸術フェスティバル(2015.05.16)



▲ 童話の登場人物大集合、子供は大興奮(2015.05.09)

モダンな先史人

南科管理局は11月7日～21日まで文化遺跡教育推進「モダンな先史人」シリーズイベントを行って、参加者が遊びを通じて先史人の暮らしと文化の関係、及び近現代の先住民文化をもっと理解できることを期しました。「先史競技場」、「勇士の夜」イベントの参加者は約5300人でした。



▲ ついてついてついて～おもち～(2015.11.07)



▲ 弓の名手(2015.11.14)



▲ ハンターです。ポーズ満点(2015.11.14)